

記号処理フォーラム [I] : LISP 好き嫌い

星川利明 (東芝・総研) が議論進行のお手伝いをします。

(主目的)

LISP の様々な側面について、記号処理研究会に参加されている諸兄弟とともに討論し、考えてゆきたいと思ひます。

(フォーラムの背景)

前回の記号処理研究会秋大連絡会において、単なる発表だけではなく、参加者相互の自由討論 (free discussion / free talk) を盛んに行なうという意見が出されました。このフォーラムはそれを実現しようという試みの一つです。そして自由討論の他に以下のような目的をも狙っています。——参加者相互の親睦を深めること、未だはっきりしていない問題について議論すること、新しい研究課題を発掘すること、研究会の運営をオープンにすること、全員参加を実現すること等々です。——少し欲張りな試みでしょうか？——

(LISP を採りあげた理由)

余り深い理由はありません。丁度2~3ヶ月前の某誌上で「プログラム言語好き嫌い」という題があったので「LISP 好き嫌い」という題を採り上げた次第です。

もっとも LISP については以前からいろいろ議論があり、いろいろ意見があるので、討論は必ずぬのはなぬかと期待してみます。

> LISP 好き嫌い —— 討論の糧

以下にいろいろ種をリストアップしてみます。私個人の意見ではなくて、誰かか飛言しても良いと思うものを並べます。偏見、誤解、失念等に満ちた種ゆですので御容赦の程を！

- (1) Lisp は危険な言語である。
- (2) Meta (Meta Expression) は何故使用されないのか？
- (3) Lisp は LISP 1.5 をベースにするべきである。
- (4) INTERLISP でなければ新しい Lisp とは言えない。
- (5) Lisp の top-level は eval の方が良い。
- (6) Lisp の JIS-Standard を早急に定めるべきである。
- (7) Lisp のデータ型はリストだけが良い。
- (8) Lisp は会話的に使われなければならぬ。
- (9) Lisp のアレイ機能についてはもう少し考えた方が良い。
- (10) 初めて計算機を学ぶ人には、Lisp を必修とするべきである。
- (11) Lisp には良い教科書が無い。
- (12) Lisp は今や Lisp マシンでなければならぬ。
- (13) Backus の functional program 等を薦めると、これからのプログラミング言語は Lisp である！
- (14) Lisp の GC は並列にしないと今の子で売れない。

- (15) Lisp にも FORMAT 入出力をつけろよな。
- (16) Lisp の "カッユ" だけは何とかするか。
- (17) NIL はアトムか？
- (18) PROG-GO は大嫌いだ。
- (19) UNDEFINED とは一体何なのか？
- (20) MAP 関数の argument の順番は fn, list か list, fn か？
- (21) PROG2 は一体何なのか？
- (22) PROG の中か RETURN なしで終わったらどうするのか？

• 以下メモ用に便利下さい。 • 討論の概要は 次回の NEWS 欄にのせられます •